

平成 28 年 度

歳入歳出決算補充説明

平成 29 年 1 1 月

健 康 福 祉 部

平成28年度歳入歳出決算補充説明

1 一般会計

	頁 数
(1) 歳入	1
(2) 歳出	12

2 特別会計

(1) 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター資金貸付特別会計	28
(2) 三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計	29
(3) 三重県立小児心療センター あすなろ学園事業特別会計	30

平成28年度歳入歳出決算補充説明

健康福祉部の所管する平成28年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「平成28年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

1 一般会計

(1) 歳入

まず、一般会計の歳入についてご説明申し上げます。

健康福祉部の歳入合計といたしましては、

予算現額	308億5,893万4,000円
調定額	299億6,569万4,243円
収入済額	297億2,764万3,113円
収入未済額	2億1,913万7,058円
不納欠損額	1,891万4,072円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第2項 負担金

第1目 民生費負担金(40頁)のうち当部関係分は、

予算現額	2億4,872万円
調定額	2億4,782万4,204円
収入済額	2億3,663万3,084円
収入未済額	1,119万1,120円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
後期高齢者医療財政安定化基金負担金	7,832万5,104円
草の実りハビリテーションセンター保護費負担金	6,996万2,260円
災害救助費負担金	4,486万6,430円
心身障がい者扶養共済事業負担金	2,097万6,770円

収入未済額の主なものは、児童措置費負担金 859 万 6,200 円、障がい児入所施設措置費保護者等負担金 214 万 3,020 円などです。

第 8 款 使用料及び手数料

第 1 項 使用料

第 1 目 総務使用料 (48 頁) のうち当部関係分は、

予算現額	0 円
調定額	6 万 1,500 円
収入済額	6 万 1,500 円

これは、三重県立子ども心身発達医療センター敷地に係る土地使用料を収入したものです。

第 2 目 民生使用料

予算現額	1 億 4,781 万 1,000 円
調定額	1 億 4,965 万 7,238 円
収入済額	1 億 4,956 万 9,808 円
収入未済額	8 万 7,430 円

これは、草の実りハビリテーションセンター使用料を収入したものです。

第 3 目 衛生使用料

予算現額	1,670 万 4,000 円
調定額	1,593 万 6,000 円
収入済額	1,593 万 6,000 円

これは、公衆衛生学院授業料を収入したものです。

第 2 項 手数料

第 2 目 民生手数料 (54 頁)

予算現額	3,771 万 7,000 円
調定額	3,641 万 4,500 円
収入済額	3,641 万 4,500 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
介護支援専門員専門研修等事務手数料	2,834万8,000円
保育士資格登録手数料	433万6,000円

第3目 衛生手数料 (56頁) のうち当部関係分は、

予 算 現 額	1 億 8,580 万 2,000 円
調 定 額	1 億 6,932 万 3,126 円
収 入 済 額	1 億 6,932 万 3,126 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
食品衛生法による許可手数料	6,099万6,400円
医薬品営業許可等手数料	3,621万9,600円
と畜検査手数料	2,591万8,600円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第2目 民生費負担金 (72頁)

予 算 現 額	39 億 8,426 万 3,000 円
調 定 額	38 億 7,543 万 401 円
収 入 済 額	38 億 7,543 万 401 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
児童保護費負担金	15億7,005万6,457円
生活保護費負担金	14億5,049万5,718円
障がい児施設措置費負担金	4億1,876万6,176円
児童扶養手当負担金	2億2,551万6,140円

第3目 衛生費負担金

予 算 現 額	15 億 2,425 万 9,000 円
調 定 額	15 億 1,511 万 6,539 円
収 入 済 額	15 億 1,511 万 6,539 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
難病医療費等負担金	9億6,872万1,281円
小児慢性特定疾病医療費国庫負担金	2億5,304万5,000円
原爆被爆者手当交付金	1億7,172万7,640円

第2項 国庫補助金

第1目 総務費補助金（80頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	926 万 9,000 円
調 定 額	677 万 871 円
収 入 済 額	677 万 871 円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	506万5,000円
地方消費者行政推進交付金	170万5,871円

第2目 民生費補助金（82頁）

予 算 現 額	37 億 5,576 万 3,000 円
調 定 額	34 億 1 万 3,919 円
収 入 済 額	34 億 1 万 3,919 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
医療介護提供体制改革推進交付金	6億9,166万8,000円
子育て支援対策臨時特例交付金	6億8,205万2,000円
国民健康保険財政安定化基金補助金	5億4,364万円
次世代育成支援対策施設整備交付金	1億8,838万4,000円
母子家庭等対策総合支援事業費補助金	1億6,242万4,000円
保健衛生施設等施設整備費国庫補助金	1億5,974万6,000円

第3目 衛生費補助金（86頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	37 億 298 万 6,000 円
調 定 額	36 億 4,187 万 316 円
収 入 済 額	36 億 4,187 万 316 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
通院医療費負担金事業費補助金	14億7,181万5,000円
医療介護提供体制改革推進交付金	10億5,333万3,000円
医療提供体制推進事業費補助金	2億7,978万8,000円
母子保健衛生費補助金	2億6,155万4,000円
疾病予防対策事業費等補助金	1億6,159万7,000円

第9目 教育費補助金（100頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	3 億 8,841 万 8,000 円
調 定 額	4 億 895 万 1,000 円
収 入 済 額	4 億 895 万 1,000 円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
私立高等学校等経常費助成費補助金	3億2,299万1,000円
認定こども園施設整備交付金	8,596万円

第3項 委託金

第2目 民生費委託金（106頁）

予 算 現 額	6,882 万 1,000 円
調 定 額	7,369 万 270 円
収 入 済 額	7,369 万 270 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
指導監査委託金	2,595万3,000円
遺族及び留守家族等援護事務委託金	2,425万6,960円
特別児童扶養手当法施行事務委託金	1,159万3,541円
社会福祉統計事務委託金	1,065万9,769円

第3目 衛生費委託金（108頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	3,561 万 5,000 円
調 定 額	3,622 万 2,183 円
収 入 済 額	3,622 万 2,183 円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
衛生統計委託金	2,133万2,000円
放射能測定調査委託金	600万2,392円
国民健康・栄養調査委託費	439万2,000円
薬事事務委託金	217万7,622円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第1目 財産貸付収入（116頁）のうち当部関係分は、

予 算 現 額	369万9,000円
調 定 額	383万9,637円
収 入 済 額	383万9,637円

これは、三重県社会福祉会館の利用料などを収入したものです。

第2目 利子及び配当金のうち当部関係分は、

予 算 現 額	727万2,000円
調 定 額	702万8,747円
収 入 済 額	702万8,747円

これは、三重県地域医療再生臨時特例基金、介護保険財政安定化基金および三重県地域医療介護総合確保基金などの運用に伴う利子収入です。

第2項 財産売却収入

第2目 物品売却収入のうち当部関係分は、

予 算 現 額	0円
調 定 額	2万1,880円
収 入 済 額	2万1,880円

これは、児童相談センターの公用車売却に伴う収入です。

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第3目 民生費寄附金（120頁）

予 算 現 額	412万5,000円
調 定 額	468万8,123円

収入済額 468万 8,123円

これは、みえの子ども応援プロジェクトに対する寄附金などを収入したものです。

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（124頁）のうち当部関係分は、

予算現額 2億 9,503万 8,000円

調定額 2億 8,583万 3,710円

収入済額 2億 8,583万 3,710円

これは、防疫対策費や地域医療対策費の財源として充当したものです。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金のうち当部関係分は、

予算現額 61億 1,244万 5,000円

調定額 59億 8,407万 2,974円

収入済額 59億 8,407万 2,974円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
地域医療再生臨時特例基金繰入金	17億7,088万1,547円
地域医療介護総合確保基金繰入金（医療）	14億9,546万5,206円
地域医療介護総合確保基金繰入金（介護）	10億7,085万5,157円
安心こども基金繰入金	7億8,997万5,000円
福祉基金繰入金	7億1,645万9,226円

第13款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金（126頁）のうち当部関係分は、

予算現額 2億 8,512万円

調定額 2億 8,512万円

収入済額 2億 8,512万円

これは、平成27年度からの繰越事業に充当したものです。

第14款 諸収入

第1項 延滞金、加算金及び過料等

第1目 延滞金（128頁）のうち当部関係分は、

予算現額	0円
調定額	2,900円
収入済額	2,900円

これは、生活保護法第78条返還に係る延滞金です。

第3項 公営企業貸付金元利収入

第1目 病院事業会計貸付金元利収入

予算現額	5億9,000万円
調定額	5億9,000万円
収入済額	5億9,000万円

これは、三重県病院事業会計貸付金の償還金です。

第4項 貸付金元利収入

第7目 看護師養成貸付金返還金収入

予算現額	2,251万1,000円
調定額	1,359万1,000円
収入済額	1,334万8,000円
収入未済額	24万3,000円

これは、看護職員修学資金貸付金の償還金です。

第26目 介護福祉士修学資金貸付金返還金収入（132頁）

予算現額	12万9,000円
調定額	12万9,600円
収入済額	3万2,400円
収入未済額	9万7,200円

これは、介護福祉士修学資金貸付金の償還金です。

第29目 医師修学資金等貸付金返還金収入

予算現額	245万円
調定額	8,237万1,761円
収入済額	8,101万3,843円

収入未済額 135万7,918円

これは、医師修学資金貸付金の償還金です。

第30目 歯科技工士修学資金貸付金返還金

予算現額 61万2,000円

調定額 136万8,000円

収入済額 136万8,000円

これは、歯科技工士修学資金貸付金の償還金です。

第5項 受託事業収入

第3目 衛生関係受託事業収入（134頁）のうち当部関係分は、

予算現額 916万9,000円

調定額 939万2,230円

収入済額 939万2,230円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
衛生関係検査受託事業収入	660万5,230円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	278万7,000円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入（138頁）のうち、当部関係分は、

予算現額 20億3,793万8,000円

調定額 22億3,515万326円

収入済額 22億3,515万326円

これは、子ども医療費補助金および一人親家庭等医療費補助金に充当したものです。

第8項 雑入

第2目 雑入のうち当部関係分は、

予算現額 9億6,692万7,000円

調定額 9億9,257万32円

収入済額 9億8,203万3,713円

収入未済額 1,053万6,319円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
雑入	7億4,419万4,964円
心身障がい者扶養共済事業年金収入	1億8,838万円
救急医療情報システム運営事業負担金収入	2,483万2,189円
長寿社会づくりソフト事業交付金	2,383万6,000円
自治医科大学入学試験交付金	79万 560円

第3目 過年度収入（142頁）のうち、当部関係分は、

予 算 現 額	335万 1,000円
調 定 額	2億 3,489万 9,619円
収 入 済 額	2,036万 1,476円
収入未済額	1億 9,562万 4,071円
不納欠損額	1,891万 4,072円

不納欠損額につきましては、生活保護費返還金、児童措置費負担金、高齢者住宅整備資金貸付金などで、地方自治法および民法における債権消滅時効の規定等に基づき処理したものです。

また、収入未済額の主なものは、過年度における生活保護費返還金1億458万7,720円、児童措置費負担金2,956万7,231円、高齢者住宅整備資金貸付金元利収入1,591万3,035円などによるものです。

第5目 弁償金のうち、当部関係分は、

予 算 現 額	0円
調 定 額	13万 9,337円
収 入 済 額	13万 9,337円

これは、公用車の交通事故示談金を収入したことなどによるものです。

第6目 違約金及び延納利息のうち、当部関係分は、

予 算 現 額	0円
調 定 額	19万 2,300円
収 入 済 額	19万 2,300円

これは、医師修学資金貸付金返還金に係る延納利息などです。

第15款 県債

第1項 県債

第2目 民生債（146頁）

予算現額	60億8,200万円
調定額	53億6,800万円
収入済額	53億6,800万円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
療養環境整備事業費充当	48億7,900万円
介護サービス基盤整備補助金充当	2億8,000万円

第3目 衛生債（148頁）のうち、当部関係分は、

予算現額	3億3,000万円
調定額	2億9,000万円
収入済額	2億9,000万円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額
動物愛護管理センター機能充実等事業費充当	1億4,900万円

以上が一般会計の歳入決算の概要です。

(2) 歳出

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

健康福祉部の歳出合計といたしましては、

予 算 現 額	1,351 億 8,237 万 1,000 円
支 出 済 額	1,327 億 9,398 万 5,613 円
翌年度繰越額	11 億 6,314 万 3,380 円
不 用 額	12 億 2,524 万 2,007 円

以下、順次各項目についてご説明申し上げます。

第3款 民生費 (240 頁)

予 算 現 額	1,095 億 6,527 万 6,000 円
支 出 済 額	1,080 億 3,751 万 3,535 円
翌年度繰越額	11 億 2,398 万 2,380 円
不 用 額	4 億 378 万 85 円

第1項 社会福祉費

第1目 社会福祉総務費

予 算 現 額	116 億 7,030 万 3,000 円
支 出 済 額	115 億 8,103 万 58 円
不 用 額	8,927 万 2,942 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
療育環境整備事業費	59億7,466万9,821円	三重県立子ども心身発達医療センター整備事業費
給与費	36億1,947万5,477円	健康福祉部職員（民生関係）の給与費
福祉人材確保対策費	4億6,725万9,820円	福祉・介護人材の確保・育成を図る事業の実施等に要した経費
福祉基金積立金	3億7,157万1,988円	高齢者等の保健福祉向上を図る事業の財源に充てるための基金積立に要した経費
民間福祉団体等協働事業費	3億1,190万1,919円	民生委員・児童委員の活動や研修および更生保護事業への支援等に要した経費
特定健康診査等事業費	3億 949万1,000円	市町保険者および国民健康保険組合が実施した特定健康診査等の費用の一部を負担するのに要した経費

不用額の主なものは、三重県立子ども心身発達医療センター整備事業費の実績減3,084万8,179円、社会福祉法人経営労務管理改善支援事業費の実績減738万8,000円および三重県介護従事者確保事業費補助金626万円などです。

第2目 障がい者福祉費（242頁）

予算現額	110億 1,234万 5,340円
支出済額	109億 3,731万 2,504円
翌年度繰越額	2,967万 6,000円
不用額	4,535万 6,836円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
障害者介護給付事業費	75億7,010万9,312円	障害者総合支援法に基づく各種障がい者サービスの提供に要した経費
障がい児（者）医療対策費	21億7,649万4,190円	市町が実施する障がい者医療費助成事業を支援するために要した経費
障がい者地域生活支援事業費	4億6,866万9,450円	障害者手帳の交付、相談支援体制の充実、障がい福祉サービスに従事する人材の育成等に要した経費
障がい者所得保障事業費	4億1,904万3,005円	心身障がい者の生活の安定を図るため、特別障害者手当の給付や年金給付共済事業に要した経費

翌年度繰越額は、地域生活移行推進事業費で、国の平成28年度補正予算（第2号）を受けて行う事業であり、年度内では県において事業執行に必要な期間が確保できなかったことなどからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、障がい者医療費補助金の実績減1,444万5,150円および障がい者の地域移行受け皿整備事業費の実績減1,198万7,727円などです。

第3目 老人福祉費（244頁）

予算現額	466億1,698万6,000円
支出済額	460億7,304万7,689円
翌年度繰越額	4億7,250万円
不用額	7,143万8,311円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
介護保険制度実施関係事業費	226億3,291万7,441円	介護給付費県負担金、介護保険事業者・施設の指定および指導等に要した経費
老人医療対策費	199億7,417万5,393円	後期高齢者に係る医療費の一部を負担することに要した経費や、後期高齢者医療制度において低所得者の保険料を軽減した分を補てんする経費など、高齢者が適切な医療を受けられるようにするために要した経費
介護基盤整備関係事業費	23億7,331万602円	要介護高齢者やその介護者を支援するため、老人保健福祉施設の整備助成等、介護サービス基盤の整備促進に要した経費
高齢者在宅生活支援事業費	10億2,354万9,423円	地域包括支援センター事業の支援に要した経費、軽費老人ホーム運営費等の助成に要した経費、認知症高齢者を地域で支える体制づくりなどに要した経費

翌年度繰越額は、介護基盤整備関係事業費で、補助事業者において、工事の施工に伴う工事用資材等の運搬路の選択にあたり地元との調整に不測の日数を要したことなどからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、介護サービス施設・設備整備推進事業費の実績減5,034万9,974円などです。

第4目 遺族等援護費 (246頁)

予算現額	4,242万1,000円
支出済額	3,864万5,824円
不用額	377万5,176円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
戦傷病者・戦没者遺族援護事業費	3,864万5,824円	戦没者追悼式の挙行、戦傷病者に対する療養の給付などに要した経費

不用額の主なものは、遺族及び留守家族等援護事業費の実績減290万7,994円などです。

第5目 社会福祉施設費

予 算 現 額	4 億 4,481 万 5,000 円
支 出 済 額	4 億 3,127 万 962 円
不 用 額	1,354 万 4,038 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
県立障がい児（者）福祉施設等事業費	3億1,114万 228円	障害者総合支援法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法に基づき設置された施設の運営に要した経費
女性相談所費	9,840万9,848円	女性相談所の管理運営および一時保護に要した経費
配偶者暴力相談支援センター事業費	2,172万 886円	市町や民間団体と連携した被害者相談・保護・自立支援等や、相談員や関係者の資質向上のための研修会、DV防止の街頭啓発に要した経費

不用額の主なものは、草の実りハビリテーションセンター運営費の実績減674万4,173円や女性相談事業費の実績減260万6,152円などです。

第6目 国民健康保険指導費（248頁）

予 算 現 額	161 億 9,966 万 2,660 円
支 出 済 額	161 億 9,966 万 2,660 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
国民健康保険行政事務費	161億4,763万2,281円	国民健康保険事業の円滑な運営を図るため、保険者および国民健康保険団体連合会に対する指導や助成に要した経費

第7目 子ども対策費（250頁）

予 算 現 額	2,822 万 4,000 円
支 出 済 額	2,813 万 6,461 円
不 用 額	8 万 7,539 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
子ども・若者事業推進費	2,813万6,461円	青少年総合支援専門員の配置などに要した経費

不用額は、子ども・若者事業推進費の実績減 8 万 7, 539 円です。

第 2 項 児童福祉費

第 1 目 児童福祉総務費 (252 頁)

予 算 現 額	139 億 4, 044 万 2, 000 円
支 出 済 額	137 億 8, 371 万 5, 047 円
翌年度繰越額	1 億 5, 469 万 2, 380 円
不 用 額	203 万 4, 573 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
保育所事業費	49億4,453万7,176円	子ども・子育て支援法に基づく教育・保育施設の運営助成に要した経費
児童手当事業費	44億3,819万8,922円	児童手当の支給に要した経費
子ども医療対策費	23億2,094万8,161円	市町が実施する子ども医療費助成事業を支援するために要した経費
特別保育事業費	11億9,505万6,267円	低年齢児保育等を実施する保育所、地域子育て支援拠点、病児保育施設および放課後児童クラブの運営等の助成に要した経費

翌年度繰越額は、保育所事業費等で、補助事業者において、設計内容の見直しおよび資材の入手等に不測の日数を要したことなどからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、みえこどもの城運営事業費の実績減 73 万 3, 308 円および次世代育成支援特別保育推進事業補助金の実績減 71 万 8, 000 円などです。

第 2 目 児童措置費 (254 頁)

予 算 現 額	49 億 4, 788 万円
支 出 済 額	49 億 3, 794 万 7, 426 円
不 用 額	993 万 2, 574 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
児童措置費	32億8,212万4,820円	要保護児童の児童福祉施設への入所措置に要した経費
障がい児福祉費	16億5,582万2,606円	心身障がい児の児童福祉施設への入所措置に要した経費

不用額の主なものは、障がい児施設支援等事業費の実績減 992 万 1,580 円などです。

第3目 母子福祉費

予 算 現 額	6 億 8,106 万 1,000 円
支 出 済 額	6 億 7,141 万 6,279 円
不 用 額	964 万 4,721 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
母子医療対策費	4億6,021万3,993円	市町が実施する一人親家庭等医療費助成事業を支援するために要した経費
ひとり親家庭等対策費	1億9,807万9,183円	「三重県子どもの貧困対策計画」に基づき、市町や関係機関と連携して教育の支援および生活の支援などを行うために要した経費

不用額の主なものは、一人親家庭自立支援事業費の実績減 597 万円や母子・父子自立支援員設置事業費の実績減 154 万 897 円などです。

第4目 児童福祉施設費 (256 頁)

予 算 現 額	12 億 3,392 万 7,000 円
支 出 済 額	6 億 9,775 万 1,919 円
翌年度繰越額	4 億 6,711 万 4,000 円
不 用 額	6,906 万 1,081 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
児童虐待防止総合対策事業費	4億8,346万3,013円	相談体制の充実や関係機関との連携強化、要保護児童の家族再生支援の強化など総合的な児童虐待防止対策事業に要した経費
児童相談センター費	1億6,716万2,280円	児童相談所および一時保護所の管理運営等に要した経費

翌年度繰越額は、児童虐待防止総合対策事業費で、国の平成 28 年度補正予算（第 2 号）を受けて行う事業であり、年度内では県において事業執行に必要な期間が確保できなかったことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、家庭的養護推進事業費の実績減 4,220 万 5,508 円など

です。

第3項 生活保護費

第1目 生活保護総務費 (258頁)

予 算 現 額	2,922万 1,000円
支 出 済 額	2,621万 7,551円
不 用 額	300万 3,449円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
生活保護適正化推進事業費	2,178万7,781円	生活保護法の適正実施のための生活保護システムの運用等に要した経費
監査指導費	280万1,258円	社会福祉法人等に対する指導・監査等に要した経費
行旅死亡人等取扱費	111万3,742円	市町が支弁した行旅死亡人等の医療、葬祭等に要した費用の負担に要した経費

不用額の主なものは、生活保護適正化推進事業費の実績減 123万 7,203円および生活保護法施行事務費の実績減 88万 8,230円などです。

第2目 扶助費 (260頁)

予 算 現 額	25億 7,727万円
支 出 済 額	24億 9,966万 1,976円
不 用 額	7,760万 8,024円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
保護費	24億9,966万1,976円	生活保護法に基づいて生活扶助、住宅扶助、教育扶助、医療扶助、葬祭扶助等の保護の実施に要した経費

不用額の主なものは、生活保護扶助費の実績減 4,015万 1,602円および生活保護法第73条関係負担金の実績減 3,590万 7,732円などです。

第4項 災害救助費

第1目 救助費

予算現額	1億4,071万8,000円
支出済額	1億3,169万7,179円
不用額	902万821円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
災害救助事業費	1億3,169万7,179円	災害救助法に基づく災害救助基金の積立や熊本地震の支援および医療施設耐震化臨時特例基金を活用した災害拠点病院等の耐震化を図るための助成等に要した経費

不用額の主なものは、災害医療体制強化推進事業費の実績減899万2,672円などです。

第4款 衛生費（264頁）のうち、当部関係分は、

予算現額	236億2,398万2,000円
支出済額	227億7,081万7,729円
翌年度繰越額	3,916万1,000円
不用額	8億1,400万3,271円

第1項 公衆衛生費

第1目 公衆衛生総務費

予算現額	56億3,943万4,000円
支出済額	53億9,820万5,831円
不用額	2億4,122万8,169円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	36億2,685万8,977円	健康福祉部職員（衛生関係）の給与費
母子保健対策費	5億5,223万2,456円	先天性代謝異常等の検査、特定不妊治療に係る費用の助成等に要した経費
児童援護費	4億5,267万96円	身体障がい児に対する育成医療の給付、小児慢性特定疾病医療費の公費負担等に要した経費

不用額の主なものは、不妊相談・治療支援事業費の実績減 8,254万9,754円、小児慢性特定疾患治療研究事業補助金の実績減 6,734万6,036円および周産期医療体制強化推進事業費の実績減 4,679万5,267円などです。

第2目 結核対策費 (266頁)

予 算 現 額	4,817万 9,000円
支 出 済 額	4,470万 539円
不 用 額	347万 8,461円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
結核医療費	3,731万 740円	結核患者医療費の公費負担等、結核患者の適正な医療の給付に要した経費
結核対策費	738万9,799円	感染症予防法に基づき、私立学校、社会福祉施設等が行う定期健康診断に対する助成および患者への服薬支援等に要した経費

不用額の主なものは、結核医療費の実績減 267万2,260円などです。

第3目 予防費

予 算 現 額	30億 6,741万 3,000円
支 出 済 額	29億 215万 3,160円
不 用 額	1億 6,525万 9,840円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
難病対策費	22億1,033万 946円	特定疾患等患者の自己負担を軽減するための治療費、スモン患者のはり等施術費についての公費負担、肝炎治療に係る医療費助成等に要した経費
小動物管理費	3億4,012万 966円	狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律に基づく野犬等の捕獲等や動物愛護に関する事業および三重県動物愛護推進センター（あすまいる）の整備等に要した経費
防疫対策費	1億5,649万7,633円	感染症予防法、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく感染症の予防および発生に備えた医療体制整備、防疫用品等の備蓄や感染症発生時の患者・接触者の調査ならびに行政検査等に要した経費
がん対策推進費	1億2,529万5,978円	がん診療施設整備に係る助成やがん診療連携拠点病院の運営にかかる経費の助成、地域がん登録の実施等に要した経費

不用額の主なものは、指定難病等対策事業費の実績減 1 億 4,184 万 9,008 円および小動物管理費の実績減 1,086 万 4,034 円などです。

第4目 精神衛生費（268頁）

予算現額 31億 9,431万 3,000円

支出済額 30億 8,976万 4,769円

不用額 1億 454万 8,231円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
精神保健医療対策事業費	30億2,961万2,302円	措置入院患者医療費および在宅精神障がい者の通院医療費の公費負担、精神科救急医療システムの運用等に要した経費

不用額の主なものは、精神通院医療事業費の実績減 9,882 万 2,835 円などです。

第5目 衛生試験研究費 (270 頁)

予 算 現 額	3 億 361 万 6,000 円
支 出 済 額	2 億 6,427 万 7,175 円
不 用 額	3,933 万 8,825 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
衛生試験研究管理費	2億5,794万9,248円	保健環境研究所の管理運営に要した経費

不用額の主なものは、衛生試験研究管理費の実績減 3,892 万 9,702 円などです。

第2項 環境衛生費

第1目 食品衛生指導費 (272 頁)

予 算 現 額	7,699 万 4,000 円
支 出 済 額	7,419 万 7,308 円
不 用 額	279 万 6,692 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
食の安全食品検査事業	3,511万7,391円	県内で生産または流通する食品に対する残留農薬、残留動物用医薬品、遺伝子組換え食品、アレルギー物質等の検査に要した経費
食の安全食肉衛生事業	2,055万6,413円	と畜検査の実施、と畜場の衛生対策の指導、BSE（牛海綿状脳症）検査、食鳥検査の実施、食鳥処理場の衛生対策の指導に要した経費
食の安全食品衛生監視指導事業	1,356万8,036円	食品関係営業者への監視指導、食中毒予防情報発信、食中毒および違反・不良食品対策、自主回収報告の情報提供、油症患者健康実態調査に要した経費

不用額の主なものは、食の安全総合監視指導事業費の実績減 111 万 9,964 円および食の安全食品検査事業費の実績減 71 万 2,609 円などです。

第2目 環境衛生指導費 (274 頁)

予 算 現 額	2,355 万 5,000 円
支 出 済 額	2,328 万 9,959 円
不 用 額	26 万 5,041 円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
生営法施行費	1,930万2,000円	公益財団法人三重県生活衛生営業指導センターが実施する経営相談、指導事業に対する助成などに要した経費
生活衛生諸費	398万7,959円	生活衛生営業施設等の許可および監視等に要した経費

不用額は、生活衛生諸費の実績減 26 万 5,041 円です。

第3項 保健所費

第1目 保健所費 (276 頁)

予 算 現 額	6,662 万 8,000 円
支 出 済 額	5,726 万 1,354 円
不 用 額	936 万 6,646 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
保健所経常費	5,599万7,400円	保健所の運営に要した経費

不用額の主なものは、保健所運営費の実績減 864 万 3,600 円などです。

第4項 医薬費

第1目 医務費

予 算 現 額	45 億 5,335 万 6,000 円
支 出 済 額	43 億 7,692 万 3,877 円
不 用 額	1 億 7,643 万 2,123 円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
地域医療対策費	27億1,766万1,137円	自治医科大学の運営費負担、医師確保対策、医師等のキャリア形成支援等に要した経費
救急医療対策費	16億5,275万9,543円	医療施設の施設・設備への補助、重篤救急患者に対処する救命救急センターの運営に対する助成、広域災害・救急医療情報システムの管理運営、三重県ドクターヘリの運航支援などに要した経費

不用額の主なものは、三次救急医療体制強化推進事業費の実績減 8,037 万 2,133 円および医師確保対策事業費の実績減 3,450 万 1,118 円などです。

第2目 医療従事者確保対策費 (278 頁)

予算現額	2億5,344万2,000円
支出済額	2億2,470万7,415円
不用額	2,873万4,585円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
看護職員確保対策費	2億2,325万2,115円	潜在看護職員の再就職支援等を行うナースセンター事業の実施、病院内保育所運営費の助成、修学資金の貸付など看護職員確保対策事業に要した経費

不用額の主なものは、看護職員確保対策事業費の実績減 2,698 万 82 円などです。

第3目 医療従事者養成費 (280 頁)

予算現額	10億3,573万8,000円
支出済額	10億3,231万1,937円
不用額	342万6,063円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
公立大学法人関係事業費	7億4,039万2,229円	公立大学法人三重県立看護大学に対する運営費交付金および三重県公立大学法人評価委員会の運営に要した経費
看護職員養成支援事業費	2億4,506万4,180円	准看護師資格試験の実施、看護師・助産師養成所の運営に対する助成等に要した経費

不用額の主なものは、看護職員試験免許関係事業費の実績減 167万3,867円および公衆衛生学院費の実績減 155万4,472円などです。

第4目 業務費 (282頁)

予算現額	2億 618万 4,000円
支出済額	1億 2,914万 3,282円
翌年度繰越額	3,916万 1,000円
不用額	3,787万 9,718円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
みえライフイノベーション総合特区推進事業費	9,222万6,500円	「みえライフイノベーション総合特区」における企業等の研究・製品開発を促進するための研究拠点等の整備・運営や特区関連の企業や行政機関との連携に要した経費
薬事審査指導費	1,155万1,247円	医薬品等の査察、無承認無許可医薬品等広告等の監視指導、薬局の監視指導に要した経費

翌年度繰越額は、みえライフイノベーション総合特区推進事業費で、補助事業者において、参加医療機関の医療情報の確認等に不測の日数を要したことからやむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、みえライフイノベーション総合特区医療情報利活用推進事業費の実績減 3,286万6,000円などです。

第5項 病院費

第1目 病院費 (284頁)

予 算 現 額	51億 5,513万円
支 出 済 額	51億 5,388万 1,123円
不 用 額	124万 8,877円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
病院事業会計支出金	33億7,841万6,000円	地方公営企業法第17条の2などに基づく、三重県病院事業会計に対する負担金、補助金、貸付金に要した経費
地方独立行政法人三重県立総合医療センター関係事業費	17億7,538万8,273円	地方独立行政法人三重県立総合医療センターに対する運営費負担金および同センター評価委員会の運営に要した経費

不用額の主なものは、病院事業会計負担金の実績減 111万 8,000円などです。

第10款 教育費

第9項 私立幼稚園費

第1目 私立幼稚園費 (462頁)

予 算 現 額	19億 9,311万 3,000円
支 出 済 額	19億 8,565万 4,349円
不 用 額	745万 8,651円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事 業 名	支 出 済 額	説 明
私立幼稚園振興費	19億8,565万4,349円	私立幼稚園振興補助金、私立幼稚園等心身障がい児助成事業補助金および認定こども園施設整備交付金等に要した経費

不用額の主なものは、私立幼稚園教育関連事業費補助金の実績減 551万 6,103円などです。

以上で一般会計の歳入歳出決算の概要を終わります。

2 特別会計

引き続き特別会計についてご説明申し上げます。

(1) 地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計

まず、494 頁の地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計は、県立総合医療センターが行う建設改良事業等に必要な資金について、県が地方債を発行して同センターに対して行う貸付とその地方債元利償還金および同センターが地方独立行政法人化前に発行した地方債の元利償還金の経費を経理するものです。

歳入といたしまして、

第1款 諸収入

予算現額	12億 1,377万円
調定額	12億 1,376万 9,202円
収入済額	12億 1,376万 9,202円

これは、建設改良のために県が発行した地方債に係る元利償還金に充てる財源として同センターから収入したものです。

第2款 県債

予算現額	3億 700万円
調定額	3億 700万円
収入済額	3億 700万円

これは、建設改良に要する資金として、同センターに対し貸し付けるために県が発行したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額	15億 2,077万円
調定額	15億 2,076万 9,202円
収入済額	15億 2,076万 9,202円

次に、496 頁の歳出につきましては、

予算現額	15億 2,077万円
支出済額	15億 2,076万 9,202円
不用額	798円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
地方独立行政法人三重県立 総合医療センター資金貸付費	15億2,076万9,202円	建設改良に係る資金の貸付および借入に係る元利償還金に要した経費

(2) 三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計

次に、500頁の三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計は、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づいて県内の母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の自立促進を図るために、修学資金、生活資金等の各種資金について貸付を行うものです。

歳入といたしまして、

第2款 諸収入

予算現額	2億6,355万9,000円
調定額	6億7,039万7,327円
収入済額	2億8,541万8,094円
収入未済額	3億8,497万9,233円

これは、貸付金元利償還金などを収入したものです。

不納欠損額は、母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付金元利収入で、民法における債権消滅時効の規定等に基づき処理したものです。

また、収入未済額は貸付金元利償還金に係るものです。

第4款 繰越金

予算現額	9,458万4,000円
調定額	9,458万4,033円
収入済額	9,458万4,033円

これは、前年度からの繰越金です。

第5款 繰入金(502頁)

予算現額	1,125万9,000円
調定額	1,064万884円
収入済額	1,064万884円

これは、一般会計からの繰入金を収入したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額	3億 6,940万 2,000円
調定額	7億 7,562万 2,244円
収入済額	3億 9,064万 3,011円
収入未済額	3億 8,497万 9,233円

次に、504頁の歳出につきましては、

予算現額	3億 6,940万 2,000円
支出済額	2億 5,589万 9,561円
不用額	1億 1,350万 2,439円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
母子福祉資金貸付金	2億3,046万9,079円	母子、父子家庭や寡婦の経済的自立を図るため、児童の修学などの資金を無利子または低利で貸し付けるために要した経費
事務費	1,066万2,910円	
寡婦福祉資金貸付金	870万3,480円	
父子福祉資金貸付金	606万4,092円	

不用額の主なものは、貸付金の実績減1億1,287万8,349円などです。

これにより、実質収支額は506頁のとおり1億3,474万3,450円となり、この額を平成29年度へ繰り越しています。

(3) 三重県立^{こども}小児心療センターあすなろ学園事業特別会計

最後に、508頁の三重県立^{こども}小児心療センターあすなろ学園事業特別会計は、児童精神科医療施設および医療型障害児入所施設である県立^{こども}小児心療センターあすなろ学園の運営を行うものです。

歳入といたしまして、

第1款 分担金及び負担金

予算現額	5,050万 4,000円
調定額	5,294万 3,541円
収入済額	5,294万 3,541円

これは、主に措置入院に係る入院料などを収入したものです。

第2款 使用料及び手数料

予算現額	6億 2,963万 5,000円
調定額	6億 1,409万 6,579円
収入済額	6億 1,379万 7,420円
収入未済額	29万 9,159円

これは、入院料および外来診察料を収入したものです。

また、収入未済額につきましては、主に入院料で生じたものです。

第4款 繰入金

予算現額	3億 6,434万 2,000円
調定額	3億 6,057万 5,750円
収入済額	3億 6,057万 5,750円

これは、一般会計からの繰入金を収入したものです。

第5款 諸収入 (510頁)

予算現額	648万 9,000円
調定額	1,038万 424円
収入済額	771万 7,706円
収入未済額	263万 8,560円
不納欠損額	2万 4,158円

これは、サテライトクリニックにおける診療報酬などを収入したものです。

不納欠損額は、過年度のあすなろ学園使用料で、地方自治法における債権消滅時効の規定に基づき処理したものです。

また、収入未済額につきましては、過年度のあすなろ学園使用料等に係るものです。

第6款 繰越金

予算現額	9,000円
調定額	9,213円
収入済額	9,213円

これは、前年度からの繰越金です。

第8款 国庫支出金

予算現額	795万円
調定額	780万4,000円
収入済額	780万4,000円

これは、母子保健医療対策等総合支援事業費補助金を収入したものです。

第9款 県債

予算現額	100万円
調定額	100万円
収入済額	100万円

これは、備品整備の財源として充当したものです。

これらの歳入合計といたしまして、

予算現額	10億5,992万9,000円
調定額	10億4,680万9,507円
収入済額	10億4,384万7,630円
収入未済額	293万7,719円
不納欠損額	2万4,158円

次に、514頁の歳出につきましては、

予算現額	10億5,992万9,000円
支出済額	10億4,378万5,452円
不用額	1,614万3,548円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
人件費	8億545万9,917円	職員給与費等
運営事業費	2億3,537万9,177円	管理運営費
医療支援事業費	294万6,358円	サテライト診療、シンポジウム等

不用額の主なものは、運営事業費の実績減1,610万9,823円などによるものです。

これにより、実質収支額は518頁のとおり6万2,178円となり、この額を平成29年度へ繰り越しています。

以上をもちまして、平成 28 年度健康福祉部関係の歳入歳出決算の概要の説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。